

# 能 隅 田 川

内田成信

仕舞  
山姥

友枝昭世

狂言  
素袍落

山本東次郎

花筐

内田安信

仕舞  
竹生島

内田貴成

第15回

# 柗 会

HIRAGIKAI

平成26年 12月6日 15:00開演 (14:00開場) 十四世喜多六平太記念能楽堂 (喜多能楽堂)

チケット ¥8,000 お申し込み ●喜多能楽堂 TEL 03-3491-8813 (10:00~18:00) ●内田安信 TEL 03-3722-4308

# 第15回 柁会

おはなし 森山曉子 (江戸文化研究者)

仕舞

竹生島 内田 貴成  
花 筐 内田 安信

(地謡)

佐藤 寛泰  
佐々木多門  
金子敬一郎  
塩津 圭介

狂言

素袍落

(シテ・太郎冠者) 山本東次郎

(アド・主)

山本 則孝  
(アド・伯父) 山本 則俊

休憩 (20分)

仕舞

山 姥

友枝 昭世

(地謡)

友枝 真也  
大村 定  
香川 靖嗣  
友枝 雄人

能 隅田川

(ワキ・隅田川の渡守) 森 常好

(シテ・梅若丸の母) 内田 成信

(大鼓)

國川 純

(小鼓) 曾和 正博

(笛)

松田 弘之

(後見)

塩津 哲生  
中村 邦生

(地謡)

友枝 真也  
金子敬一郎  
友枝 雄人  
佐々木多門

狩野 了一  
出雲 康雅  
粟谷 能夫  
長島 茂

終了予定 18時頃

## 素袍落

伊勢参宮を思い立った主人は、かねてから一緒に  
行こうと約束していた伯父に挨拶をいれて来  
るよう、太郎冠者に言いつけます。急なことで  
伯父は同道を辞退しますが、太郎冠者が供をす  
るであろうことを察して門出の祝いにと酒を振  
る舞います。気前の良い伯父のもてなしが嬉し  
く、杯を重ねた太郎冠者は晴れ着の素袍まで頂  
いて機嫌よく主人の家に戻る途中、過ごした酒  
の酔いが回ってきます。

## 隅田川

武蔵国と下総国の境を流れる隅田川で渡守が客  
を待っています。旅商人に続き狂女らしき女が  
現れ乗船を頼みます。渡守に遊狂をみせよとい  
われた女は『伊勢物語』の在原業平の東下りの  
世界を再現して、乗船を許されます。旅人の問  
うままに渡守は川岸で行われている大念仏は、  
一年前に入商人に連れられてきた子供がここで  
病死したので、その子の一周忌の回向をしてい  
ると説明します。そして都北白川の吉田のなに  
がしの子であったというと、女はそれこそ我が  
子梅若丸と知り泣き伏します。渡守が同情して  
その子を埋葬した塚へ導くと母は我が子の墓を  
見て泣く泣く人々とともに念仏を唱えます。す  
ると一同の念仏の中に母の耳には子供の念仏の  
声が聞こえ母の目には子供の姿が幻のように現  
れます。母は我が子を抱こうしますがその姿は  
消え、夜が明けてくるとそこには草の生い茂る  
草が残るだけでした。

## ●会場

十四世喜多六平太記念能楽堂  
(喜多能楽堂)

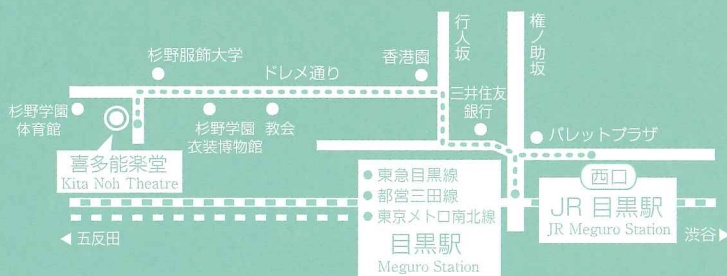
JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メト  
ロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。  
目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園  
体育館手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんの  
で、お車でのご来場はご遠慮願います。

〒141-0021

東京都品川区上大崎4-6-9

TEL 03-3722-4308



## ●主催

柁会  
内田 安信  
内田 成信